

一般受験者受け入れ手順書

英検

この度は一般受験者の受け入れにご賛同・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

一般受験者の受け入れに関する手順および留意点をまとめましたので、ご確認のほどお願い申し上げます。

また、同封しております「ポスター」（掲示用）や「一般受験者受け入れ準会場 受験案内」（配布用）につきましてもご活用いただきますようお願い申し上げます。

1. 一般受験者受け入れの流れ

STEP1 受け入れ可否 アンケート回答	各回次申込開始の 約3週間前	対象団体様には英検協会よりメールもしくはFAXでご案内いたしますので、受け入れ可否をウェブフォームよりご回答ください。
STEP2 専用受付資料 の到着	アンケート回答後 1～2週間後に 順次発送	一般受験者受け入れ専用の受験案内・ポスター・シール・一般受験者受け入れ手順書を送付いたします
STEP3 英検ウェブサイト に掲載	各回次 申込受付開始日	STEP1でご回答いただいた内容をもとに、英検ウェブサイト一般受験者受け入れ準会場団体一覧に掲載いたします。
STEP4 受験者から 連絡・受付	各団体様設定の 受付期間	英検ウェブサイトやポスターを見て、受験者が各団体様へ直接連絡をします。一般受験者受け入れ専用の受験案内をもとに受け付けてください
STEP5 団体準会場 受験申込	各回次の 受付期間	貴団体の受験者と一般受験者とを合わせて、英検協会に準会場申し込みをしてください。＊一般受験者受け入れ有無にかかわらず、団体準会場は10名以上でお申し込みください。
STEP6 試験実施・ 成績表返却	英検ウェブサイト でご確認ください	貴団体で設定した日時で一次試験を実施してください。成績表および合格証明書は貴団体に一括して送付しますので、一般受験者には受け取りに来るようご案内ください。

2. よくあるご質問

Q 満席になったら、英検ウェブサイトの掲載を取り下げることは可能ですか。	A 可能です。 裏面に記載の取り下げ申請フォームにご回答ください。
Q ほかの受験者への迷惑行為が心配なので、年少の受験生をお断りしたいのですが… 地元優先で受け入れたいため、市外の受験希望者はお断りしたいのですが…	A 受け入れの可否（誰を受け入れて、誰を受け入れない）については各団体様にてご判断ください。
Q （通信費等の）手数料として、通常の検定料に加算した金額を受験者から徴収して良いですか。	A 貴団体のご事情により追加料金を徴収することについては、英検協会は関知しません。検定料は全国一律ですので、受験者に誤解を与えぬよう貴団体の事務処理等にかかる費用分の加算であることをご説明ください。
Q 試験結果を取りに来ない受験者がいる場合はどう対応すれば良いですか？	A 二次試験結果必着日から60日は保管していただき、その後は破棄していただいても結構です。（受験者にお渡しいただく一般受験者受け入れ専用の受験案内にも記載しています）
Q 一般受験者を受け入れている場合も、10人以上で団体申込ができますか？	A 10人以上で団体申込が可能です。 （一般受け入れをしているかどうかで団体申込の条件は変わりません。）

▶ 裏面もご確認ください

3.一般受験者の受け入れ手続き

英検協会からお送りしている資料をご利用いただき、一般受験者の申込受付をお願いします。

■ポスター（A3サイズ）



貴団体での試験日時、受付期間、対象級等を記入してご利用ください。

■「一般受験者受け入れ準会場 受験案内」

使用方法

一般受験者は英検ウェブサイトから本紙（一般受験者受け入れ準会場 受験案内）をダウンロード・印刷の上、必要事項を記入し持参します。もし持参なく来訪した場合、同梱の受験案内を必ず使用してください。

本人確認票（兼領収書）は、必ず貴団体から受験者にお渡しいただくようお願いいたします。

「本人確認票」（兼領収書）

団体責任者にて記入し、受験者にお渡しください。身分証明書と一緒に試験当日に持参するようお伝えください。

「申込用紙」

右下の枠以外を受験者にて記入し、団体責任者が受け取り保管してください。

受け入れ定員に達した場合

専用フォームにご入力いただくと、3営業日以内に受け入れ公開を停止いたします。

※一部級ごみの受け入れ停止や受付期間の情報変更等はできません。

受け入れ公開停止専用フォーム…<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/grpacptcls/grpacptcls/>



4.試験当日の本人確認

一般受験者には、試験当日の試験開始前までに、一般受験者が持参する「本人確認票」および身分証明書で本人確認を行うことをご案内ください。 ※「一般受験者受け入れ準会場 受験案内」にも記載しています。

■一般受験者が持参する「本人確認票」

■身分証明書

- ・学生証・生徒手帳（写真無可）
- ・健康保険証（コピー可）・パスポート 等



5.一般受験者の受け入れをする際の留意点

- ・一般受験者の人数を含めて団体申込手続きをしてください。志願者数の合計が10名以上で団体申込が可能です。
- ・一次試験免除者がいる場合には、「一般受験者受け入れ準会場 受験案内」の一次試験免除申請欄を使用して申込受付を行ってください。試験当日は一次試験解答用紙のA面の一次試験免除申請欄の記入が必要です。
- ※受験者が一次試験免除のためにだけ来場する事が困難な場合は、先生が代筆していただく事が可能です。
- ・一般受験者からは「一般受験者受け入れ準会場 受験案内」の「申込用紙」部分を回収し、保管してください。
- ・団体成績表に一般受験者も含めて成績情報を記載します（貴団体所属受験者と一般受験者の区別はできません）。
- ・個人成績表は、一般受験者も含め団体宛にお送りさせていただきますので、貴団体より一般受験者へお渡しをお願いします。個人成績表には、受験した団体の団体名が記載されます。
- ・一般受験者には、成績表は貴団体まで取りに来ていただくようご案内ください。郵送が必要になる場合は追跡できる手段をお願いします。（弊協会送料などの負担はいたしません。）また、再三のご案内でもお受取りいただけない場合、二次試験結果必着日の60日以降に破棄していただいても結構です。